

■After 建築名称 下段: 英語名	アラビカ京都東山 % ARABICA Kyoto Higashiyama			
建築用途	大分類 商業施設	小分類 カフェ		
改修設計者	Puddle/加藤匡毅, 平岡亜季			URL
所在地	京都市東山区星野町87-5	Google Map		After 古民家改修とは思わせないモダンなガラス張りのファサード
改修年	2014年		撮影者 提供者 Puddle	
建築規模	延べ面積: 74.5㎡ (うち厨房9.9㎡), 木造2階建て		概要 after 八坂通り沿いの2階建ての古民家をリノベーションしたカフェ。大きな曲面ガラス張りのファサードにより、緩やかに人々は引き込まれる。店内の真っ白な大きなカウンターを客とスタッフが共有する。	
掲載書誌	商店建築2015年3月号			
賞・選定				
■Before 建築名称	個人住宅		概要 before 通りに対して平入りの屋根を持つ伝統的な木造2階建ての個人住宅であった。築約50年を超え、構造的にも設備的にも、防水に関しても改修する必要があった。	
建築用途	大分類 住居施設	小分類 戸建て住宅		
■写真 Before 通りに対しては閉鎖的だったかつての個人住宅	After 八坂の塔へ続く通りに面した外観	After 中央には人造大理石研ぎ出しによるカウンター、壁は耐震補強を兼ねたコーヒービーンセラー		
<a href="https://maps.app.goo.gl/Qf5Lznm3kJNQ_P48H6">https://maps.app.goo.gl/Qf5Lznm3kJNQ_P48H6</a>				
撮影者 提供者 Googleストリートビュー (2013年)	撮影者 提供者 Puddle	撮影者 提供者 Puddle		
■リノベーション内容	キーワード 用途変更、大規模改修、補強、対比、痕跡	内容 歴史的な風情を保つ京都東山の八坂通り沿いに建つ、2階建ての古民家をリノベーションしたカフェ。大きなガラス張りの開口部と、八坂通りの石畳パターンを再現したPC平板の床が内外を連続させ、通りを行き交う人々を室内に導き入れる。店内中央には、人造大理石を人の手で研ぎ出した巨大なカウンターが設置され、強い存在感を放っている。人に優しい曲面デザインで、カフェの大きなアクセントとなっている。高い天井を確保するため、既存の木造住宅の床は撤去され、奥まで土間に置き換えられた。ファサードの屋根はリフトアップ(+450)し、内外をつなぐ天井高さを確保した。 生豆の温度と湿度を管理するコーヒービーンセラーは、ストックヤードとしての役割を果たすとともに、既存の木造建築の構造補強の役割を担っている。セラーの内部は元の躯体が露出しており、50年を超える建築のショーケースの役割も果たしている。		
■備考	既存柱を移動の上、一部鉄骨構造組みスチールサッシ、SUS隠ぺい金物+マグフロートガラス張り、鋼製鎖樋、 床:コンクリートPL、 壁:LGS組みPB下地AEP、ヒノキ板貼り 天井:LGS組みPB下地AEP			
■作成者 氏名/所属	柳沢伸也/JIA再生部会		作成協力 Puddle	